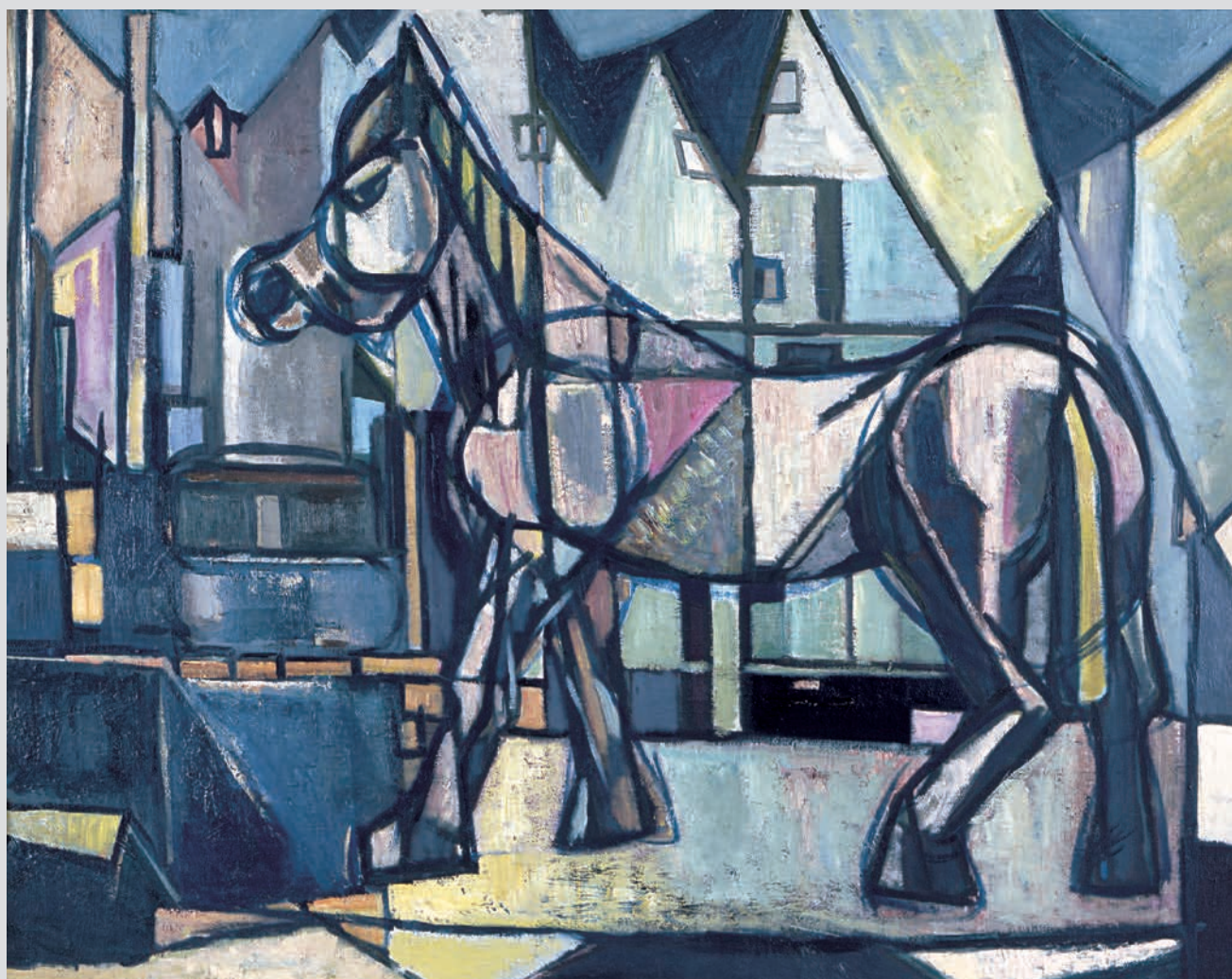


2019.10.1 第1213号  
ISSN 0913-0217

発行人／長瀬 清  
編集人／藤井 美穂  
発行所／北海道医師会  
〒060-8627  
札幌市中央区大通西6丁目  
TEL(011)231-1432  
FAX(011)221-5070

# 北海道医報

2019  
**10**  
月号



北海道 美の遺産

北島 吉光

曇った街

北海道立旭川美術館 所蔵

# CONTENTS

北海道医報  
令和元年10月1日 第1213号

指標／2040年問題	深澤 雅則	3
医の倫理綱領		9
報告／令和元年度北海道医師会賞・北海道知事賞受賞者業績紹介		10
新都市医師会長の紹介		15
都市医師会長からの抱負		16
生涯教育シリーズXXII／遺伝医学教育の現状	蒔田 芳男	22
報告／第15回男女共同参画フォーラム	水谷 匡宏	26
学会報告／第29回日本心臓核医学会総会・学術大会	中田 智明	28
都市医師会だより／平成30年度北見医師会主催 第12回オホーツク医学大会	今野 敦、大内 博文、木村 輝雄	30
税務相談室／減価償却(3)	中村 孝一	33
医師のための法律相談コーナー／後見制度と医療機関の関わり② ～診断書等の作成を依頼されたら～	矢吹 徹雄、小田嶋真悟	34
会員のひろば	種田 雅彦、伊東 民雄、坂上 慎二、三宅 諒 水関 清、浦澤 正三、本田 拓、菊田 英明、橋本 茂樹	36
ポラリスを仰ぐ北の大地から	皆川 幸範、野尻 秀一	44
大通公園を望む窓辺から	藤原 秀俊、阿久津光之	45
日本医師会生涯教育講座等開催情報		46
中央46 道南47 後志48 日胆48 空知49 道北49 北見50 道東50 その他(学会・医会・研究会等) 51		
日医認定産業医制度研修会開催一覧		54
新規指定医療機関		56
訃報		57
道医の動き		57
会議室／第11・12回常任理事会、第4回理事会		58
売貸医院・医師招聘情報		64
道医師国保の頁		68
コーヒープレイクMedico's Column		74
季節風／最終到達目標実現とご褒美という処方箋	橋本 洋一	76
お知らせ		
「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼②1／第46回全道医家囲碁大会開催のご案内②5／北海道医報へのご投稿等②9／「医師資格証」を持ちましょう③2／北海道医師会ホームページ フォトギャラリー 作品募集⑤3／研究会等への託児サービス併設費用の助成⑥3／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ⑥7／グループ保険のご案内⑦6		

北海道医師会会員数 8,389名 (+16)    うち日本医師会会員数 5,893名 (+11)

A	2,439名 (±0)	B2	4,728名 (+12)	C2	127名 (±0)
B1	614名 (+2)	C1	100名 (±0)	C3	381名 (+2)

令和元年8月31日現在 ( ) 内前月比

## 作品紹介

きたじま よしみつ

### 北島 吉光 曇った街

1916(大正5)年～2000(平成12)年

旭川市生まれ。

1955(昭和30)年の作品。油彩、キャンバス(90.9×72.7cm)。

旭川市に生まれる。家具卸業「北島商店」を経営し、日本五大家具産地の一つとして「旭川家具」という地域ブランドの道筋を示した人物として知られる。その功績から、1993年に勲五等双光旭日章を受章した。10代のところから東京の川端美術学校で絵を学び、会社経営のかたわらで日記のように絵画を制作。1946年、北海道アンデパンダン美術協会設立に参加するなど、道内のアンデパンダン運動の立役者でもある。

## 北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立旭川美術館  
(旭川市常盤公園内 0166-25-2577)

脱退後は自宅で制作を続け、公に作品を発表することはほとんどなかった。

本作は北島の画業中期の作品で、当時強い関心を示していたキュビズムの影響が色濃く表れている。ただし太い線や幾何学的な図形で画面を分割する方法に必然性は見て取れず、北島がたんにキュビズムの理論に追随しようとしていたわけではなかったことが窺われる。

この時期、北島は旭川家具産業の改革に邁進しており、心身の疲労は並々ならぬものであったことが想像される。一頭の馬が町並みを闊歩する様子が描かれているが、暗く沈んだ色調は、当時の北島の心象なのかもしれない。